

ジュニアパスポートの手引き

「ジュニアパスポート」は、みなさんが学校外でも有意義に過ごし、生き生きと輝いて育つことを願って作成しました。

このノートは、地域活動やボランティア活動のような社会体験、部活動や習い事など、家庭や地域で学んだことを記録するためのものです。

自分から進んで行った活動や体験は他で得られない自分だけの貴重な財産です。学校外の様々な活動・体験記録に、ジュニアパスポートを活用してください。

記入の仕方

○地域活動、ボランティア活動、生涯学習活動、部活動や習い事について記入しよう。

1 単位	年月日・活動時間	活動場所
	令和〇〇年〇月〇日（〇曜日） 〇時〇分～〇時〇分	活動した場所を記入します。 例：〇〇地域・〇〇中学校など
	活動内容	確認欄
何をしたのか、その内容や成果を記入します。 例：資源回収で運搬を手伝った。〇〇部・〇〇大会出場第〇位など。		大人の人のサインをもらいます。
<感想等> 活動で学んだことや感想等を記入します。		

どちらか一方の記録で「1単位」になります。

○読んだ本の名前・新聞記事を記録しよう。（読書は2冊、新聞は2記事で1単位です。）

冊数	読んだ本の名前	読書期間
1冊目	読んだ本の名前を記録します。 新聞記事は新聞名と記事のタイトルを記録します。	〇月〇日から 〇月〇日まで
		〇月〇日から 〇月〇日まで
2冊目	読んだ本の名前を記録します。 新聞記事は新聞名と記事のタイトルを記録します。	〇月〇日から 〇月〇日まで
		〇月〇日から 〇月〇日まで
<感想等> 読書後や、読んだ記事について、心に残ったことや考えたことなどを記録します。		確認欄 大人の人のサインをもらいます。

【記入対象の例と記入時の注意事項】※詳しくは「ジュニアパスポートの2ページから4ページを見てください。

○1回1単位のもの

- ・地域活動・ボランティア活動（夏祭り、とんど、資源回収、福祉活動、災害救援など）
- ・生涯学習活動（美術館・博物館見学、音楽・演劇鑑賞など）
- ・大会の記録、科学研究などの入賞
- ・選挙の投票所の見学

○2冊(2つ)で1ポイントのもの

- ・読書（図書館で本を借りた時にもらえるタイトルを印字したシールを貼ってもよいです）
- ・新聞記事（新聞名と記事の見出しを書いてください）

○1ヶ月で1単位のもの

- ・部活動や習い事

○ポイント対象外のもの

- ・学習塾での勉強
- ・学校行事（職場体験、修学旅行など）

ジュニアパスポート活用の流れ

【単位をためて奨励賞をもらおう】

○20単位たまると、奨励賞が貰えます。

（詳しくは、「ジュニアパスポート」の5ページをご覧ください。）

○ジュニアパスポートは学年や学校が変わっても継続して使うことができます。

【奨励賞発行の流れ】

【生徒】20単位たまる



【生徒】申請書欄（ノート 33 ページ）に名前などを記入し、
切り離さずにノートと一緒に担任の先生に提出する



【生徒】担任の先生から新しいノートを受け取る



【学校】学校記入欄等の確認サインをして生涯学習課へ



【生涯学習課】奨励賞（賞状と副賞）の発行



【生徒】担任の先生から、賞状と副賞を受け取る

お問い合わせ先：東広島市教育委員会 生涯学習課

住所 〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号

電話 082-420-0979

FAX 082-422-1610